

ON!

Old but New

だいまるゆう

伝統を残しながら、変わり続ける街大丸有

大手町・丸の内・有楽町の

街づくりを発信する情報誌

この街は、巨大なテーマパークだ。
～ウィークエンドは子供と大丸有で遊ぼう!～
だいまるゆう

写真:パレスサイクリング「自転車に乗れない人のための乗り方教室」

2010 SUMMER

020

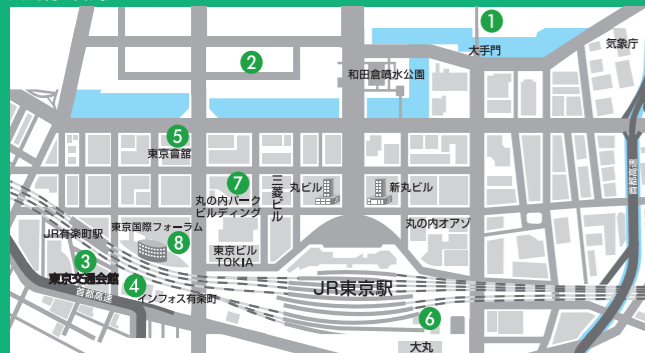
家族が集う街・大丸有

だいまるゆう



ビジネスやショッピングなど、
大人が中心の街と思われている大丸有(大手町・丸の内・有楽町)。
しかしここは、子供たちにとっても魅力あふれる街です。
とくに週末や夏休みは、ビジネス街の緊張感が解きほぐれ、
子供向けのイベントやファミリー向けサービスも盛りだくさん。
地下街が整備されているので雨が降っても、暑くても安心だし、
交通機関や子供用トイレなどのインフラも充実しています。
さあこの夏は、一日たっぷり日が暮れるまで、
家族そろって大丸有で遊ぼう!

だいまるゆう
大丸有1日周遊モデルコース



江戸城の面影を皇居東御苑で体感



ここはもと江戸城内。
石積みされた天守閣跡から眺める
本丸跡の先には大丸有のビル群が見えるよ!

① 皇居東御苑

(千代田区1-1 宮内庁 管理課参観係 火~木:3213-1111(代表)内線3621/土・日・祝日:3213-2050)
開苑時間 9:00~17:00(4月15日から8月末日)*季節により開苑時間が異なるのでHP等で要確認

皇居の東側に広がる約21ヘクタールの庭園が東御苑。戦後、特別史跡に指定され、1968年10月1日から一般に公開されるようになった。大丸有地区だと大手町駅から5分ほどの所にある大手門から入ると便利。竹橋駅近くの平川門や、北桔橋門の各門から出入りすることもできる。ここはかつて江戸城の本丸・二の丸・三の丸があったところで、こんな歴史的名所に入ることができることを知らない人もまだまだ多い。緑豊かな雑木林に囲まれた都会のオアシスとしてだけでなく、江戸城の遺構なども残されているので、子供たちが歴史を学ぶための貴重なスポットともいえる。原則として月曜日と金曜日が休苑だが、天皇誕生日以外の祝日等は開苑するなど例外もあるので詳しくは宮内庁のHP等で確認を。



▲木々の間からは最先端のビルが見え、ここに江戸城があったと思うと何とも不思議だ



親子で自転車に乗るバレスサイクリング

祝田橋から平川門まで親子でサイクリング。
MTBやタンDEM、
3人乗り自転車だってあるよ!

② バレスサイクリング

(自転車貸出受付場所：皇居前警備派出所横の案内所 TEL.3211-5020)
受付時間 10:00~15:00(日曜日のみ開催)

毎週日曜日、祝田橋から平川門までの内堀通り往復約3kmがサイクリングコースとして開放される。皇居の水辺や緑、大丸有のビル街を眺めながら、都心の広々とした道路を思いっきり走るのは何とも贅沢な体験で爽快。天気の良い日は朝から行列ができるほどの人気ぶりだ。貸出車種も豊富で、子供用から大人用はもちろんのこと、タンDEM(2人乗り自転車)や幼児2人を乗せる3人乗りタイプも用意されているから、小さな子供も一緒に乗ることができる。また、小学生以上を対象にした「自転車に乗れない人のための乗り方教室」も併設されていて、こちらも大人気。



▲自分の自転車を持ち込んで走ることできる。詳しくは<http://www.jbpi.or.jp/pc1.php>

子供と一緒に大丸有 利用の手引き ①

乗り物好きの
子供たちは全員集合!
楽しい乗り物がいっぱい。



この街で楽しめるのは自転車ばかりではない。まず、絶対子供たちが夢中になるのが2階建てオープンバスの「SKY BUS」。定番の皇居・銀座・丸の内コースは、三菱ビル前を出発して皇居を一周、その後、国立劇場、国会議事堂などを眺めながら約50分のショートトリップを楽しむ。乗車1ヵ月前から予約できるので(3215-0008/<http://skybus.jp/>)、事前予約をしておいたほうがいい。そして、自転車タクシー「ベロタクシー」も楽しい乗り物。この地区で約20台が走っているが、うまく巡り会えるとも限らない。どうしても乗りたい場合は、こちらも前日までであれば電話予約(5333-4813/<http://www.velotaxi.jp/>)できるので、その方が間違いない。また、大丸有地区を移動するときにぜひ利用したいのが無料のシャトルバスだ。15分間隔で走っていて、バスナビシステム(携帯電話●<http://marunouchi.bus-location.com/bloc/tm>)ならコースと運行時間がリアルタイムでチェックできる。





ランチタイムも大丸有らしく……

地上15階からの
絶景ビューを楽しみながら
絶品お子さまプレートをいただく。

③銀座スカイラウンジ

(有楽町2-10-1 東京交通会館15F TEL.3212-2775)
営業時間 11:00~22:00(LO21:00)



▲テーブル席はすべて窓側にレイアウトされているので景色を存分に楽しめる

銀座の街並み、開発進む有楽町地区、東京駅から出発するいろいろな電車……。フロアが360度回転するので、食事をしながら大パノラマをゆっくり楽しむことができる。どの席も窓側なので、子供たちは大喜び。ここでは本格的なフランス料理に加え、「お子さまプレート」(スープ・小さなオムライス・小さなハンバーグ・エビフライ・アイスクリーム/2,100円<サービス料別>)を用意。小さい子供のいる家族でも気軽に訪れることができる。

小さい子供がいても気兼ねなく食事が楽しめる
豊富なデリやキッズプレートが人気。



④Meal MUJI 有楽町

(丸の内3-8-3 インフォス有楽町2F TEL.5208-8241) 営業時間 10:00~21:00



▲小さな子供連れでも気兼ねなく利用できる

「Meal MUJI 有楽町」は無印良品 有楽町の2階にあるデリカフェのお店。できたてのデリやパンが並ぶ店内は木目調の家具で統一され、落ち着いておしゃれな雰囲気。小さな子供がいる家族連れにも優しく、子供用のイスも用意されている。ベビーカーでの入店も可能で、さらに離乳食などの持ち込みもOK。有楽町界隈で子連れでも気兼ねなく利用できる数少ない店のひとつとして人気。6歳までのお子様用にキッズプレート(525円)もある。



▲キッズプレートも人気

落ち着いた雰囲気のレストランで
テーブルマナーも学ばせる
シェ・ロッシニのキッズプレート。

⑤東京會館

(千代田区丸の内3-2-1 東京會館1F TEL.03-3215-2123) 営業時間 11:00-21:30(LO)/土日祝11:00-21:00(LO)



▲落ち着いた雰囲気が人気のシェ・ロッシニ

都会の喧騒を忘れ、窓のむこうにお堀の緑を眺められる落ち着いた雰囲気のなかで、郷土色豊かな西洋料理を味わうことができる。ジューシーなローストビーフやカレーが自慢だが、本格的なレストランでは珍しく、お子様向けに「キッズプレート」(ミニハンバーグ・エビフライ・シチュー・ピラフ・チョコレートサンデー/3,150円<サービス料別>)が用意されている。パブリックな場所でテーブルマナーを学ばせるいい機会になるはずだ。



雨の日にも嬉しい東京キャラクターストリート……



ウルトラマンや東京限定キティグッズ、トミカ……。
子供たちが大好きなキャラクターがいっぱいあるぞ。

⑥東京駅一番街 東京キャラクターストリート

(丸の内1-9-1<ウルトラマンワールドM78 TEL.3215-0707/Ctの小屋MAY TEL.3212-2514/TOMICA SHOP TEL.5220-1351>) 営業時間 10:00~20:30(元日以外年中無休)



東京駅八重洲口地下「東京駅一番街」にある「東京キャラクターストリート」はテレビ局ショップや人気キャラクターグッズショップ等が15店舗結集した、まさに子供たちのワンダーランド。たとえば「ウルトラマンワールドM78」では、限定商品やコレクションアイテムのほか、子供たちの“できる”を応援するグッズ“ウルトラマンがんばる隊員シリーズ”も充実。「Ctの小屋MAY」はキティちゃんの部屋をイメージしたショップ。東京限定キティの品揃えが充実しており、ここだけのオリジナルグッズもある。そして、「TOMICA SHOP」は自分仕様のトミカがつくれるトミカ組立工場が大人気。毎日ミニイベントも開催しており、親子で夢中になっている姿もよく見かける。



▲都内で唯一のウルトラマンオフィシャルショップ ©円谷プロ

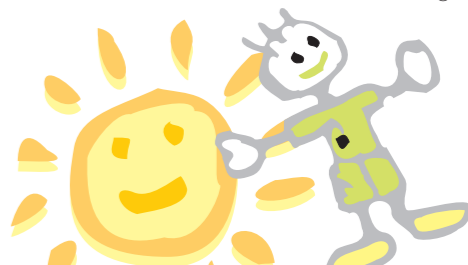


▲選んだパーツの組み合わせでトミカをつくってもらえるトミカ組立工場 ©TOMY



▲左がここでしか買えない東京駅一番街限定品、右が東京限定の新幹線キティ(各525円(税込))

©1976, 2010 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No.510594



子供と一緒に大丸有 利用の手引き 2

子供に優しいトイレが整備。雨の日には充実した地下街を利用すれば濡れずにすむよ。

子供連れの時にいちばん気がかりなのがトイレ。東京駅直結の大丸東京店12階にはベビー休憩室がある。ここにはベビーカーが収納できるベビーベッド3、カーテン付の授乳室2、ミルク用お湯、紙おむつ自動販売機が備わっている。また、オムツ替えやベビーキープが各階の女性トイレだけでなく、比較的空いている男性トイレにも備わっているのが嬉しい。このほか、新丸ビル4階、5階の化粧室横にもベビーコーナー(授乳室)が併設されている。ここではおむつ交換ベッド2、乳幼児用椅子2、シンク、ソファ、紙おむつダストボックスなどがあり、ミルク用お湯の用意もある。そして見逃せないのが、この街の地下道の充実ぶりだ。行幸通り地下通路を中心に、銀座から有楽町、東京駅、大手町とぐるりひと回り。雨が降ってもまったく濡れずに、そして傘をささずに大丸有を回遊したり最寄りの駅まで行くことができる。

大丸東京のベビー休憩室



週末限定イベントで盛り上がるよ

土日祝日限定のファミリー向けマジックショーに子供もたちも大興奮!

7 マジックバー銀座十時 丸の内店

(丸の内2-6-1 丸の内ブリックスクエア3F TEL. 6269-9110) 営業時間 (土日祝: 12:00~終業は曜日により異なる/左記以外は17:00~)

日本国内でステージマジックを毎日見られるスポットがないことに着目し「驚き・感動・笑い」の三拍子を揃えたマジックエンターテイメント・レストランとしてマジックバーが誕生したのが2001年。この丸の内店は3店舗目として2009年に誕生した。



土曜日/日曜日/祝日限定でファミリー向けの「MAGIC SHOW」(A・B)が以下の要領で行われている。Aランチタイムファミリーショー(12:00~14:00)、Bティータイムファミリーショー(15:00~17:00)。A・Bともに大人3,800円(中学生以上大人料金)、子供2,800円(3歳~中学生未満)。なお、これ以外に毎日行われるディナータイム&バータイム(17:00~)のマジックショーもある。



土日祝日限定のファミリーショーは子供たちにも大人気



小学生向け食育イベントで おにぎりをにぎっちゃおう!

8 ごはんミュージアム

(丸の内3-5-1 東京国際フォーラム1F TEL.3211-1631) 営業時間 11:00~19:00 (毎月第2火曜日・年末年始休)



このテーマは「食育」。各コーナーや、毎月定例で行っている「KIDSの冒険クイズラリー」「KIDSおにぎりチャレンジャー!!〇〇県をにぎっちゃおう」といったイベントを通して、日本が世界に誇る食文化=お米・ごはんの素晴らしさを見



て、聞いて、体験して、楽しく学ぶことができる。また、夏休みは親子で参加できる料理教室も開催。お寿司など、日本のごはんづくりにチャレンジする。そしてママたちには人気の「お米ビューティー」。ここでは、お米が原料になっている基礎化粧品を使ってセルフエステ(有料:1,000円)を気軽に体験することができる。お米を美味しく食べることができるレストラン「ごはんcafe」も併設されており、もちろんお子さまプレートも用意されている。



「KIDSおにぎりチャレンジャー!!〇〇県をにぎっちゃおう」(事前応募)の様子(上)と、お米クイズなどがある「キッズガーデン」

子供と一緒に大丸有 利用の手引き 3

子供はプロの保育士に任せ、ときには夫婦だけの時間も楽しもう。



小さな子供連れでこの街を訪れたとき、フルタイムで子供と一緒にいることがつらいこともある。そんなときぜひ利用して欲しいのが、東京駅から徒歩5分ほどのところにあるチャイルドケアセンター「キッズスクエア 丸の内東京ビル」(東京ビル3階 5809-6601 http://www.alpha-co.com/ks01_marunouchi.html)だ。ここは会員制の月額利用が基本だが、一時預かりサービスにも対応してくれる。最少時間2時間で30分あたり1,312円~。利用する場合は、前営業日の16時までには予約しておく必要がある。日曜日は休みだが、それでもコンサートや映画鑑賞、エステ、ショッピング...と、子供と一緒にこの街に来て夫婦二人の時間を楽しんだり、自分の時間を有効に使ったりと、土曜日や平日にこのサービスを活用している人は多い。





大丸有にくれば、 夏休みの宿題だって安心！

環境のことを考えながら学ぶ体験プログラムがいっぱい

エコキッズ探検隊2010 大手町・丸の内・有楽町 エコキッズ探検隊事務局
TEL. 5543-3013

8月上旬～8月下旬 エコツェリア(新丸ビル10階)を中心とした大丸有地区

次世代を担う都市エリア在住の子供たちを対象に、ヒートアイランド現象、地球温暖化、資源循環等の問題について遊びながら、楽しみながら学ぶ体験プログラムが「エコキッズ探検隊」。夏休み期間中に、普段入る機会がない大丸有地区の環境最先端企業や環境共生施設を訪問してその取り組みを学んだり、エコワークショップを体験する。



<http://ecozzeria.jp/action/eco-kids/> ▲

ここに来れば、夏休みの自由研究のテーマもきっと見つかるよ！

丸の内キッズフェスタ2010 丸の内キッズフェスタ事務局
TEL. 5221-9630

8月17日(火)・18日(水)・19日(木) 10:00～18:00 入場無料(材料費等必要な場合あり)

今年の夏休みも、東京国際フォーラムを子供たちの元気な好奇心に大開放。展示ホールには、消防車やパトカーなどが登場。「安全・安心みんなの東京」をテーマに、おまわりさんや消防士の制服を着て記念撮影をしたり、安心・安全を考えるさまざまなイベントに参加できる。また、夏休みの宿題にも役立つワークショップなどが館内各所で開かれる。



www.t-i-forum.co.jp/kids ▲

地震を体験したり、たつまきを観察したりして、科学する心を育む

気象庁夏休み子ども見学デー 千代田区大手町1-3-4 気象庁
TEL. 3212-8341 内線2117

8月18日(水)・19日(木) 10:00～16:00 入場無料

今年5月にリニューアルされた気象科学館。ここで毎年夏休みに開催されているのが「気象庁夏休み子ども見学デー」だ。起震車に乗って地震を体験したり、たつまきを観察したり、天気予報や警報が作成されるまでの舞台裏を知ったり、クロマキーを使って気象キャスターになったり…。子供たちの旺盛な好奇心を徹底的に満足させてくれる。



<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/kagakukan.html> ▲

T O P I C S

読売新聞社が新社屋建設。 完成は2014年予定

読売新聞社は東京都千代田区大手町の現在地に新社屋を建設する。新社屋は延べ床面積約7万9,800平方メートルで、地上30階、地下3階、高さ180メートルとする計画。耐震性や環境対策など最新技術を取り入れた高層ビルにすることで機能の向上を図る。39年前に建てた現社屋は今秋以降に解体に着手し、2014年初めの完成を予定している。



▲完成イメージ

大手町・丸の内・有楽町打ち水プロジェクト2010

今年で6回目を迎える環境イベント、夏のヒートアイランド対策「打ち水プロジェクト」が7月30日(予定)の丸の内会場を皮切りに、大丸有エリア各所で行われる。打ち水は、オフィスビルなどより取り出す雨水など「中水」(上水と下水の間)を高度処理して利用するなど都市型リサイクル活動の一貫でもある。詳しくは7月中旬にwebで(<http://ecozzeria.jp/action/uchimizu>)。



昨年開催風景▶



発行: 大手町・丸の内・有楽町地区
再開発計画推進協議会

〒100-8133 東京都千代田区大手町1-6-1
大手町ビル635区
TEL.03-3287-6181 FAX.03-3211-4367
<http://www.lares.dti.ne.jp/~tcc/>

*本誌に関するご意見、ご感想等ございましたら
右記までお寄せください。e-mail: tcc@lares.dti.ne.jp

まち歩き携帯ナビ

あなたと街がケータイでつながる新しい仕組み「東京丸の内ユビキタスミュージアム」。こちらから、街情報をご覧ください。



<http://tokyo-dmy.jp/p/>

「大丸有(だいまるゆう)」とは、大手町の「大」丸の内の「丸」・有楽町の「有」からとった造語です。